

熱中症患者の医学情報等に関する疫学調査（Heatstroke STUDY）

1. 研究の対象

2022年7月1日から2022年9月30日まで、救命救急センターで、熱中症と診断され入院となった患者さんが対象となります。

2. 研究目的・方法・期間

暑熱環境による熱中症に関して、夏季になると多数報道されますが、本邦における熱中症、特に重症の場合の実態は、十分に解明されていないのが現状です。本研究は、重症熱中症の全国規模の実態調査であり、原因や病態の解明および治療や予後の実情を把握し、発生の予防に向けた地域医療へのアプローチを検討することを目的に行います。

診療録より情報を収集し、匿名化して、日本救急医学会熱中症および低体温症に関する委員会に Web 登録を行います。その後、全国的に集計・解析を行い、発生予防を含めた対策について検討を行います。

この研究は、倫理委員会承認後～2026年3月31日まで行われ、調査の結果は、日本救急医学会総会などの学術集会や各種学術雑誌、熱中症診療ガイドラインの作成などを通して公表されます。

3. 研究に用いる資料・情報の種類

本研究では、対象患者さんの診療録の中にある情報を使用します。年齢、性別、来院方法、発生状況、現場でのバイタルサイン、既往歴、生活歴、意識状態・体温・血圧などの身体所見、血液検査所見、発生原因、治療法および転帰に関する情報を使用します。

4. 外部への試料・情報の提供

情報を匿名化して、日本救急医学会熱中症および低体温症に関する委員会に Web 登録を行います。その後、集計・解析を行い、発生予防を含めた対策について検討を行います。登録については無記名であり、個人を識別できる情報（氏名、住所、生年月日、電話番号等）は入力されませんので、対象者個人の不利益になることはありません。日本救急医学会熱中症に関する委員会および各所属施設の倫理委員会などの承認を受けた解析担当者のみが登録された情報を利用できます。

5. 研究組織

研究代表者

日本救急医学会 熱中症および低体温症に関する委員会 委員長 横堀 将司

研究代表機関

帝京大学医学部附属病院 医学部救急医学講座教授 三宅康史

研究機関

帝京大学医学部附属病院高度救命救急センターおよび日本救急医学会指導医指定施設、救命救急センター、大学病院ならびに市中の救急部の中で研究への協力が得られた救急医療施設。

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及

び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

紹介先

研究代表者

日本救急医学会 熱中症および低体温症に関する委員会 委員長 横堀 将司

住所：東京都文京区本郷 3-3-12 ケイズビルディング 3 階 TEL： 03-5840-9870

研究代表機関

帝京大学医学部附属病院 医学部救急医学講座教授 三宅康史

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL：03-3964-3023（代表）

当院研究責任者

近江八幡市立総合医療センター 救急診療科 田畑貴久

住所：滋賀県近江八幡市土田町 1379 TEL：:0748-33-3151（代表）

研究への利用を拒否される場合の連絡先：

近江八幡市立総合医療センター 救急診療科 田畑貴久

住所：滋賀県近江八幡市土田町 1379 TEL：:0748-33-3151（代表）